

エス・アイ・シー

## 新製品開発から量産までの迅速化を支援 食品製造業向け開発生産一体型システム

エス・アイ・シーは、幅広い製造業で導入されている生産管理システム「R-PiCS」をコアとした食品製造業向け開発生産一体型システム「FPSSpi」の受注活動を本格化し、着実に受注を増やしている。特に多品種生産に必要な管理ノウハウのシステム化で評価が高く、日配系ベンダーやフランチャイズ向けセントラルキッチンなどの案件で導入実績を積み重ねている。

FPSSpiは、食品製造業の生産性向上を目的に開発したもので、具体的には、①導入実績豊富なR-PiCSをエンジンに食品製造業界への適用ノウハウを提供、②多くの食品製造業の生産モデルに適合する二段階生産方式の採用、③開発と生産を統合したレシピ管理とドキュメント管理、④標準機能アップを担保する外付け機能開発方式の採用、⑤システム管理者向けカスタマイズツールの提供、⑥教育マニュアル提供、⑦低価格(1,300万円~)での提供一を実現している。

同社はさらに、食品製造業のさらなる生産性向上と高品質化をサポートするため、FPSSpiにいわゆる「トヨタかんばん方式」(定量かんばん)の手法を採り入れた新たなソリューション「食品かんばんシステム」を開発し、来年3月をめどにリリースする。従来の紙の生産指示書(かんばん)の代わりにRFID製造指示書を発行して利用するもので、生産工程において物と情報をリアルに紐付ける。生産工程の流れの中で実績情報を自動登録して管理することで物情完全一致を実現し、競争力のある生産現場を創出する仕組みだ。